

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害者福祉ホーム運営補助			事業番号	011-142
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画		第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画					
3	事業開始年度		平成 16 年度	終了(予定)年度	令和 3 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市身体障害者福祉ホーム運営事業補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内で身体障害者福祉ホームを運営する社会福祉法人（1法人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内で身体障害者福祉ホームを運営する社会福祉法人に、その経費の一部を補助することにより、家庭環境、住宅事情等により居宅での生活が困難である身体障害者が当該障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることで、地域社会にて安定した生活を送ることにつながることを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	家庭環境、住宅事情等により居宅での生活が困難である身体障害者が身体障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることにより、地域社会で安定した生活を送ることができるようにするため、当該施設の運営経費を補助する。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※令和3年度をもって、当事業を終了する。
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会福祉法人 自立支援協会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	身体障害者が地域社会で安定した生活を送ることができるようにする				
	当該目標を設定した理由	身体障害者が地域社会で安定した生活を送ることができるようにすることにより、障害者の福祉の増進に繋がると考えられるため。			
	目標に対する実績	身体障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けられるようにすることで、障害者が、地域社会で安定した生活を送れるようにすることができたと考えられる。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	入居者数		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	-	-	-
		実績値	5	5	-
	達成率	-	-	-	
	当該指標を選定した理由	身体障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることにより、障害者が、地域社会で安定した生活を送ることができると考えられるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値の設定は行わない。			

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	障害者福祉ホーム運営補助	事業番号	011-142
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	3,216	3,216	3,216	3,216	1,608
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	3,216	3,216	3,216	3,216	1,608
14 人件費 (b)	820	810	820	820	820
15 年間経費(c)=(a)+(b)	4,036	4,026	4,036	4,036	2,428

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R3 予算	1,608	1,608		R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 入居者数	人	5	5
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,026	4,036
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	805,200	807,200
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>身体障害者福祉ホーム1か所に対し、その運営に要する経費の一部について補助を行ったことにより、入居している5名が、日常生活に必要なサービスの提供を受けることができ、もって、地域社会で安定した生活を送ることができたことを考慮すると、当事業は費用対効果に見合ったものとする。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>本事業は、家庭環境、住宅事情等により居宅での生活が困難である身体障害者が障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることにより、地域社会で安定した生活を送ることができるようにするため、当該施設の運営経費の一部を補助しており、障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する取組として、寄与している。</p>
----	---